

# ワクチン 今と昔

小松川医院  
田崎 ゆき

江戸川区では2022年の秋から、ムンプス（おたふく）ワクチン接種費用の一部助成が出るようになった。都内では既に助成金を出ていた区市町村も多く、全額助成や3,000～4,000円の助成と方法は違う。2021年の資料では1回助成の自治体が多いようだが、嬉しいことに江戸川区は2回分の助成となった。1回3,000円×2回は、2人3人と兄弟姉妹がいる場合には嬉しい助成。

この、MR（麻しん、風疹混合）とムンプスのワクチンの接種準備をする度に蘇る、苦い思い出の朝がある。1993年4月末、勤務していた病院で午後からの健診・ワクチンの予約を確認していた時、出勤してきた受付事務氏が「先生、MMRワクチンが中止なんだって？」「え？知らない、何の話？」「新聞に出てましたよ」「えーっ!？」

今なら即座に検索するところだが、当時はインターネットなどなかった頃。情報を確認するには電話しかなく、9時を待って保健所と医師会にかけるも繋がらず。やっ

と繋がった時には「昨日急に連絡が来て、現在各医療機関に順番に連絡をしているところです。FAXが間に合わないかもしれないので、MMR接種予定の方には先生から説明してください」と、受話器の向こうもあたふたしているのが判る早口で言われ、いやいや、中止の文書も見えていない、詳細も全く判らないのに説明しろと言われても～とこちらも大慌て、なトラウマ的朝の記憶。

MMRワクチンは、麻疹・ムンプス（おたふく）・風疹の混合ワクチンで、1989年にやっと定期接種が実現したもの。保護者にもこのワクチンの有用性を説明して質問も受けて接種率も上がり…つつあったとき

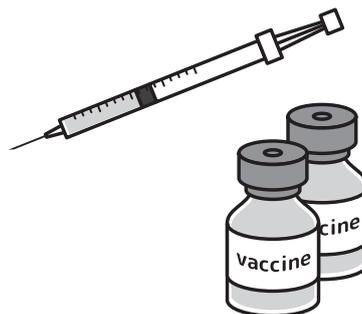


の突然の中止だった。

中止の理由は、接種した後にムンプスワクチンによる無菌性髄膜炎の発症例が報告されていたため、もちろんそれは理解していたし中止もやむなしとは思ったが、せめて前日に知らせてほしかったと、これは今でも思う。メディアが先で現場に届くのが最後という、この「♪或～る日突然」は、毎年必ず起こる何らかのワクチンの出荷調整とともに、ワクチン行政への不信感の原因のひとつでもある。

結局、MMRワクチンの中止に伴いムンプスワクチンも翌1994年の予防接種法改正で「義務」から「勸奨（努力）」に、「集団接種」から「個別接種」、任意接種になり自費での接種となった。その当時、ポリオは経口の生ワクチン、百日咳・ジフテリア・破傷風の三種混合ワクチンはあったが、麻疹は単独ワクチン。風疹ワクチンも単独で1977年から定期接種化が決まった…と思ったら何故か中学女子だけという妙な性別年齢制限つき。それが後の国内風疹大流行から成人女性・男性の風疹ワクチン接種公費負担やクーポン券に繋がっているのだが。

ヒブワクチンも肺炎球菌ワクチンも当時まだなく、かなり後になってこれまた全額自費での任意接種→一部助成→全額助成・定期接種へと移行。赤ちゃんの冬季下痢症、白色便性下痢症と言われていた、重症の下痢を起こすロタウイルスに対するロタワクチンも同様、最初は全額自費でかなり高価だった。飲ませる時に口の横からたら～っと出されると「あああ、これ何千円分



～？」と思ったことも懐かしい。それらが全て定期接種となり無料になり、水痘ワクチンも今は自己負担ゼロ、2回の接種が定期化し、今回のムンプスワクチンも含めて子どもたちのワクチンスケジュールは忙しくなると共に、確実に感染者数、死亡数は激減している。

と書いている私自身は年代的にほとんどワクチンを接種していない（そもそもワクチンが無かった）。多分、接種したのはBCG、種痘（まだあった時代）、ポリオの生ワクチンだけだと思う。水痘も麻疹も風疹も、全部子どもの頃にかかり、特に麻疹は高熱でひきつけて大変だったと父から聞いた。ムンプスに至っては小児科医になってから罹患したもので、熱も高く口が開かず唾液が出る度に唾液腺がキューと痛く辛かった。

ポリオの生ワクチンは、実は日本のポリオの歴史で必ず語られる「母親たちが闘って実現した1961年の緊急輸入」時のものを飲んだらしい。それも液体ではなく旧ソ連からの飴玉タイプ（その年の1回だけ）というレア物で、白く甘く美味しかったのをはっきり覚えている。

そんな時代…麻疹も水痘も何もかかるのが当たり前で、ポリオではなく小児麻痺という言葉と麻痺の残る人が身近にあった時代。今はそうした感染症の殆どがワクチンで予防できるのは嬉しい。感染症と人類とのタタカイ、と大上段に構えるワケではなく、でも一介の町医者として自分の体験からも「予防できるものは予防した方がいい」と心から思っている。

海外へ留学する子ども達は、行く先の国によってはまだまだ足りずに追加接種をしなければいけない場合が多い。その都度、書類を見て判断して対応しているが、赤ち

ゃん時代に接種するものが、もう少しワクチン先進諸国に追いつくと良いなあとも思う。海外のように5種6種の混合ワクチンもあればもっと…赤ちゃんも接種するこちら回数も減って嬉しいのだが。

今回のムンプスワクチンも、1歳で1回。もう1回は年長さんの時にMRワクチンとともに接種するから、それまで接種券をなくさないようにね、とお願いしている。今1歳や2歳の子が年長さんになる頃には、3,000円→全額助成となっているといいなあ、とヒソカに思いつつ。

(たさき・ゆき=江戸川区)